

紀南養護専攻科を考える会

事業報告・計画

「障がい者にも進路選択の拡大を！」とのスローガンで、「高等部卒業後 20 歳までの教育の延長」を訴え、設立した我々「紀南養護専攻科を考える会」は、「県立専攻科設立」を目標に研究してまいりましたが、県の財政や社会環境などを考えると「長くて遠い目標」であることがわかりました。そこで、教育施策から福祉施策に目を転じ、地域の福祉団体や障害者施設などに協力・助言を求め、専攻科と同じように「ゆっくり集団で学習できる場所」ができないものかと模索してきました。その結果として、「ふたば福祉会」が運営する「たなかの杜」の中に「学ぶ作業所 フォレスクール」が、念願叶って今年 4 月に開設されました。「障害者自立支援法」の「自立訓練事業」を活用し、8 名の利用者でスタートし、木をふんだんに使ったおしゃれな建物で、明るく楽しくいきいきと学んでいます。当会としては、フォレ生の保護者を中心として組織された「フォレスクール支援会」を通じて、課外活動や特別プログラム等の運営に今後もかかわりたいと思います。ただ当会の目標はあくまで「教育施策による専攻科」ですので、これが実績となり、地域の皆さんや県当局に「障がい者の青年期教育の重要性・必要性」を、認めて頂ける様な活動も進めたいと思います。

平成 19 年

- 9.12 第 2 回研究集会（総会・講演会）開催 田辺市青少年研修センター
「福祉からの障がい者青年期教育」講師・日下宗紀氏 67 名参加
- 10.9 和歌山ランドマーク 見学（フォレ担当者同行）
- 11.4 第 4 回 全国専攻科研究集会 和歌山市 参加
- 11.19 役員会 田辺市民総合センター
- 12.1 フォレスクール ガイドパンフレット 完成
- 12.11 大阪やしま学園 見学（フォレ担当者同行）

平成 20 年

- 1.30 四日市市 聖母の家学園 見学（フォレ担当者同行）
- 3.25 会報誌 かわらばん 発行
- 3.23 フォレスクール保護者懇談会
- 4.1 フォレスクール開設 入所式
- 5.19 フォレスクール支援会 発足
- 6.9 役員会 田辺市民総合センター
- 8.1 書籍「もっと勉強したい。」発刊（全専研 編集）
- 8.10 全国障がい者研究会（和歌山市） 分科会にて発表
- 8.26 役員会 田辺市民総合センター

決算及び監査報告書

紀南養護専攻科を考える会 (第 2 期・平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)

収入の部		支出の部	
前年度より繰越金	203,090	第 2 回総会費	181,263
今年度寄付金・助成金	202,000	出張旅費	4,100
		研修費（全専研他）	53,800
		通信郵送費（会報等）	8,720
		雑費	3,472
合計	405,090	合計	251,355

残額 153,735 円(次年度へ繰越)

主な寄付金 田辺市まちづくり補助金 77,000 日本興亜おもいやり助成金 30,000

第 2 回総会 BOX 募金 26,000 ランドマーク 20,000 他

その他多くの皆様、ありがとうございました。

会計監査報告

諸帳簿等を監査した結果、適正であったので報告します。

平成 20 年 8 月 26 日

監査 林佐代子